



笑顔あふれる学校

- 「学びたくなる」
- 「やりがいもてる」
- 「共に創る」

【教育目標】

進んで 学び 鍛え 助け合う子

目指す教職員像

- 子どもに寄り添い、よさや可能性を伸ばす教職員
- 教職に対する使命感と情熱をもつ教職員
- 互いに磨き合い、学び続ける教職員

目指す子ども像

1 進んで 学ぶ子

■ 互いに高め合い、主体的に学ぶ子

- 問いをもって自ら学ぶ子
- 友達と共に考え、対話し、協働的に学ぶ子

2 進んで 鍛える子

■ 意欲的に心身を鍛えるたくましい子

- つまずいても投げ出さず、挑戦し続ける子
- 体力づくりや生活習慣の改善に努力する子
- 危険予知、回避能力を身に付け、健康安全に気を付ける子

3 進んで 助け合う子

■ 自他を尊重し、思いやりの気持ちを表現できる子

- 笑顔であいさつする子
- 友達の良さを見つけ、それを認め合い協力する子
- 困っている人に気付き、自ら考え行動する子

目指す家庭・地域像

- あいさつがかわされる家庭・地域
- 子どもの自立とチャレンジを支え、温かく見守る家庭・地域
- 学校とパートナーシップ関係を築く家庭・地域

指導の重点目標

目標1 学びづくり

「主体的・対話的で深い学び」のある授業

- 学びが「つながる」単元構成
- 課題・他者・自分の学びが「つながる」手立ての工夫
- ICTの効果的・効率的な活用

確かな学力の育成

- 「個別最適な学び」「協働的な学び」の充実
- 授業と家庭学習の連続的な学びの確立
- 温かい学習集団づくり

目標2 体づくり

体力・運動能力の向上

- 体育授業におけるめあての明確化と運動量の確保
- 外遊びの励行

健康な生活習慣の確立

- 家庭と連携した基本的生活習慣の確立
- 食育の推進
- 日々の生活に根差した安全教育の推進

目標3 心づくり

安心して過ごせる学校生活

- 支持的風土づくりを根底にした学級経営の推進
- 自己判断、自己決定の場の設定
- 自己肯定感、自己有用感の醸成
- 校内教育支援教室（SSR）の活用

望ましい人間関係の育成

- 縦割り班活動の充実
- 目的意識、連帯意識の向上（スマイルウォーク、長縄記録会等）

道徳授業を核とした道徳教育の充実

社会性を育む規範意識の醸成

目標4 生徒指導、教育相談、特別支援教育の充実

いじめ、不登校、問題行動等の未然防止、早期発見と解消

- 困り感の把握と組織での対応
- 「新潟県SNS教育プログラム」の活用

教育相談の充実

- 定期的な情報交換
- SCやSSW、関係機関との連携

特別支援教育の充実

- 通級による指導の充実と自立活動の指導の充実
- 校内支援委員会による定期的な学びの場の柔軟な見直し
- 就学相談等の充実

目標5 家庭・地域との連携

学校運営協議会（CS）を軸にした学校運営

- 地域や家庭の声を教育活動に反映させる学校運営協議会

地域への愛着と誇りを育むための地域学校協働と学びの充実

PTA、学校応援団との連携強化

- 笑顔がにつながる体制づくり

小小、小中、幼保小の連携強化

- 架け橋プログラムの推進
- 交流活動や相互参観による円滑な接続